



河合工務店新聞

平成27(2015)年5月11日(木)河合工務店 発行 東京都中野区より発信



第1号

ご挨拶

(株)河合工務店 三代目代表 河合稔(かわいみのゑ)

新緑の候、皆様いかがお過ごしでしょうか？この度、河合工務店新聞第一号を発行することになりました。

河合工務店は地元の皆様を支えられて親子三代にわたって家づくりを続けてまいりました。「自然を守り、伝統を継ぎ、健康を守り、人をつなぐ」ことが、私たちの理念です。

「国産材使用」「脱塩ビ、脱合板」「科学建材を極力使わないこと」「大工、職人の育成」「信頼関係を大切に」「末永く愛せる家を」をモットーに皆様が心から安心して暮らせる家づくりを目指し実践しています。

この新聞を通じて、自然や無垢材の利点、自分たちが感動したものなど、少しでも皆様楽しんでいただければという願いから続けていきたいと思います。

ご愛読のほど、よろしくお申し込み申し上げます。



無垢材はなぜ柔らかかさや温もりがあるのでしょうか？それは本来木が水を吸いすみずみまで届けるための水の通り道が乾燥してきた空気層が断熱や柔らかい手触りをもたせします。合板は薄い板を接着剤で重ねていき表面にも塗装の加工をしてしまうため、空気層がなくなってしまうのです。無垢材は柔らかいため、傷つきやすいですが、私たちが優しく包みこんでくれます。そう考えると付いた傷も愛しく思えるかもしれませんね。



木の感触

桐ダンスはとても柔らかい

塗装のしていない無垢材と合板とは、触ってみると感触と温度がまるで異なります。上の写真は左側が塗装無しの無垢材、右が一般でよく使われている合板です。両手を同時に乗せてみると、合板からはシーンという冷たさと固さを感じられますが、無垢材の方からは手にしっとりくる人肌のような温もりと柔らかさを感じられます。時間が経つにつれ合板の方からは手の奥まで冷たさが浸透してくるため離れたくなる一方で、無垢材の方はそのままずっと乗せていたいくらいの心地よさがありました。



木のマグネット

無垢の木のココロに穴をあけて、強力マグネットを差し込みました。見た目もかわいらしいですが、持った感じも優しく暖かいです。ホワイトボードなどの無機質なものも、このおかげで森の中にいるような、ほっこりできるインテリアになりました。河合工務店で購入が可能です！



無垢の家の完成見学会

2015 5/24 Sun.

2015 5/23 Sat.

2015 5/30 Sat.

新築完成見学会 @横浜市 参加者受付中！

5/23(土)、5/24(日)、5/30(土)の3日間、横浜市にて完成見学会を行います。こちらの家づくりは日本人の住まいである民家が永年培ってきた伝統的な構造です。杉の大黒柱は河合工務店の伐採ツアーでお施主様ご夫婦が伐り出したものになります。食堂には小さいながらも食品庫があり、カウンターも開けています。大きなウッドデッキも特徴的です。土台・柱は桧、梁は赤松。造作は桧が使われます。大黒柱や丸太類、化粧となる太鼓梁は手で加工されています。風通しも良く、陽当りいっぱいのお住まいとなりました。

新築、リフォームをお考えの方、無垢の家、健康住宅に興味がある方、木が好きなおなたでもご参加いただけます。実際に空間を体験できる貴重な機会ですので、ふるってご参加ください！

参加受付

ご希望の方は、下記へご連絡ください。

連絡先：(株)河合工務店
TEL:03-3362-6492
(営業時間 9:00~19:00)
✉ t-kawai@kawai Koumuten.jp
※現地集合現地解散になります。
※時間は2時間程度になります。

ちょっとまって！知っておこう そのワクチンをうつ前に・・・ 講演会@中野区野方区民ホール

2015 11/14 Sat.

我が街とともに歩む河合工務店がおくる 第7回伐採ツアー＆津軽三味線森のコンサート

2015 10/3 Sat.

青い空は青いままで子どもらにつたえたい 戦後70年大西進コンサート @なかのZERO小ホール

2015 8/23 Sun.

知っておこう そのワクチンをうつ前に・・・

ゆつくり、じっくり、迷って下さい。 受ける側に立って・・・

2015.11/14(土) 開場13:30 開演14:00 終演16:00
会場：中野区野方区民ホール TEL:03-3310-3861
入場料 1000円(小学生以下無料)

我が街とともに歩む河合工務店がおくる 第7回伐採バスツアー＆津軽三味線森のコンサート

2015.10/3(土)

津軽三味線奏者 橋本達吾 プロフィール

青い空は青いままで子どもらにつたえたい 戦後70年大西進コンサート

2015.8/23(日) 開演13:30(開場13:00) 入場料 1000円

会場：なかのZERO小ホール

明治生まれの頑固な職人の家に育ち、「どんな仕事でも惚れ込め。モノや金なんかで仕事をやるな。仕事は盗んで覚える。」そんな親父はいつも現場で手間をかけすぎ、そばのため息をつくおふくろの姿を見て、誰がこんな金にならない仕事を継ぐものかと思いつつも時代が変わっても先代と同じ道を歩んでいるようです。職人達を誇りに思い、社会的な地位の向上を目指す二代目です。家づくりは他国の貴重な資源とエネルギーなしにはありえません。また、家づくりは社会に関わることもあります。建てられた家だけが快適でさえあればいいのではなく、私たちは廃棄まで責任の持てる家づくりを衣食住から提案しております。皆様方にとってどうかこの情報誌が何かのお役に立てて頂ければ嬉しく思います。



会長より ちよつと一言

イラスト：上田隆

その他の主なイベント情報 ぜひご参加ください！

河合移の足跡も 出演します！



陽がたつぷりのロフト




減農薬の畳と板張り壁の組み合わせで特別な空間に。



沖縄で拾われたグラスや貝も、お施主様と一緒に敷き詰めました。



板張りの外観の差し色に、可愛らしい白いドア

いただきます

【具】鶏肉はシユウガをすりおろしフライパンで炒める。①に野菜を固いものから入れ一緒に炒める。③全体に火が通ったら水をヒタヒタに入れて煮る。④③の水が少なくなってきたら【調味料】を入れてトロミをつける。

【焼きそば】油を熱して両面パリパリになるまで素揚げする。お皿に揚がった焼きそばとあんかけの具をかけてお好みでからしをつけてください。

材料の量は人数に合わせて多めに作ってください。



材料

【具】キャベツ・タマネギ・もやし・人参・きぬさや・エビ・鶏肉しめじ・竹の子

【調味料】塩・胡椒・お酢・しょうゆ少々・お砂糖を入れて片栗粉をとく。

【焼きそば】手でほぐしておく。

【仕上げ】からし(和or洋)

河合工務店の肝っ玉母ちゃんのレシピをご紹介します。
あんかけかた焼きそば



イラスト：上田隆



こちらの家づくりの最大の特徴は、天井と壁の大部分が板貼り仕上げの点です。また、耐震や断熱性能を高めたい見えない部分もこだわりのある家になりました。



床には国産の山桜を使用。無垢材のため、時が経つごとに味わいが増していきます。階段手すりは木の形をそのままいかして、暖かみのある雰囲気のお部屋になりました。



クールなキッチンはこのタイル選びから始まりました。



新築・リフォーム・リノベーション、大切な住まいの修理、修繕は、河合工務店にご相談ください！

家づくりは、一生に一度のとても大切なものです。お金もかかることですので、失敗したからといってやり直すことができません。新築からリフォームまで安心安全な健康住宅をつくり続けて70年。他ではなかなか創れない、体と心に優しい天然素材で、年月が経っても愛着の持てる家を提案させていただきます。

「契約がゴール」といった他ハウスメーカーとは一線を画す河合工務店は、家が完成してからこそが、お客様との本当のお付き合いのスタートだと考えます。なぜなら家は、長い間をかけてメンテナンスをしながら、愛情を持ってずっと暮らしていくものだからです。

内装、外構、水回り、雨どいの不具合や玄関ドアの取り替え等、小さなことでもご相談ください。お客様の要望に柔軟にお応えできます！



株式会社 **河合工務店**
〒164-0001 東京都中野区中野1-41-20
www.kawaikoumuten.jp

TEL:03-3362-6492
FAX:03-3363-3704
✉ t-kawai@kawaikoumuten.jp